

生活保護費の支給方法について

「窓口支給」か「口座支給」かどちらか選択することができます

これまで生活保護費は、特別な場合を除き、役場や熊石総合支所などの窓口で現金での支給となっていました。今後は、生活保護受給者の方の口座へ北海道から直接振り込む「口座振込」での支給も選択できるようになります。これから、担当のケースワーカーが順次、訪問して口座振込についての説明を行いながら、希望する方の口座振込への移行を進めていきます。

生活保護費の口座振込についてのご相談、または口座振込を希望される場合は、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】
住民生活課社会係

のへ
民様
町皆

中東呼吸器症候群(MERS)の感染予防と健康相談について

1. 中東呼吸器症候群(MERS)について

中東呼吸器症候群(MERS)は、2012年に初めて確認されたウイルス感染症で、主として中東地域で患者が発生しています。詳しくは、「中東呼吸器症候群(MERS)に関するQ&A(厚生労働省HP)」をご確認ください。

2. 感染予防について

現在のところ、MERSの発生は中東地域や韓国及びその渡航者に限られているため、日本国内における感染を過剰に心配する必要はありません。しかし、国内での患者発生や、発生地域へ旅行する場合などに備え、今から感染症予防の習慣を身につけておくことが大切です。

「呼吸器感染症の一般的な予防方法」

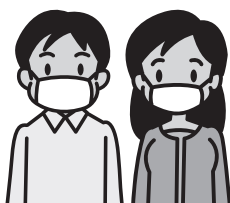
- (1) 自分が感染しないための方法
 - ・ 咳や発熱等のある人にむやみに近づかない
 - ・ マスクを着用する
 - ・ 手洗い、うがいをする
- (2) 他人に感染させないための方法
 - ・ 咳エチケットに心がける
 - ・ 咳や熱があるときはマスクを着用する

3. MERSに関する健康相談

中東地域や韓国への旅行から帰国後、咳・発熱などの症状が出たなど、MERSに関する健康相談については、八雲保健所へご連絡ください。

【問い合わせ先】

八雲保健所 健康推進課健康支援係
☎0137-63-2168



肝炎ウイルス検査のご案内



B型肝炎及びC型肝炎の肝炎ウイルス感染者は、病気が進行し、肝硬変や肝がんなど症状が重くなるまで、自覚症状が現れない場合もあります。

【検査を推奨する方】

- 左記の内容に該当される方や全身の疲れやすさ、食欲不振、吐き気、嘔吐などの症状がある方は、検査を受けることをお勧めします。
- (1) 輸血や臓器移植を受けたことがある方及びフィブリノゲン製剤(フィブリノゲン糊としての使用を含む)、輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与された方
 - (2) 薬剤を濫用されていた方
 - (3) 入れ墨、ボディピアスをしたことがある方
 - (4) 肝炎ウイルス感染者と性的接触のあった方
 - (5) 予防接種法に基づく定期的な予防接種を集団接種された方
 - (6) その他感染の可能性が疑われる方

【検査費用】

- ・ (1)～(6)に該当する方↓
検査費無料
- ・ 右記以外の有料の方

検査項目	検査の費用
B型肝炎ウイルス抗原検査	520円
C型肝炎ウイルス抗体検査	1,650円
両方の検査を同時に実施	1,900円

【検査手順】

- (1) 保健所では肝炎の検査を月2回実施しています。事前に予約が必要です。
- (2) 検査当日：検査に関する説明・問診等・採血・結果説明(採血から1時間～1時間30分程度で結果が出ます)
C型肝炎検査については2次検査を行なう場合があります。その際は、結果がでるまでに2週間程度かかります。随時、保健師による電話や来所による健康相談もお受けしています。お気軽にご相談ください。

【予約・問い合わせ先】

八雲保健所 健康推進課健康支援係
☎0137-63-2168